

競技・審判上の注意

- 1 本大会は、平成28年度（公財）日本バドミントン協会競技規則、大会運営規程並びに公認審判員規程により行います。
- 2 登録変更締切後の登録選手の変更は、一切認めません。（3月16日17：00締切）
- 3 審判構成は、主審、線審2名とし、サービスジャッジは配置しません。
主審は主管にて行いますが、線審および得点表示係は対戦チームにて行なってください。線審、得点表示を行なう方は、体育館シューズ着用にご協力ください。
- 4 競技の品位を保つため、色付き着衣を使用する場合は（公財）日本バドミントン協会の審査合格品とします。着衣上の背面、広告、ロゴなどの表示については大会運営規程第24条を遵守してください。なお、背面については、所属クラブチーム名および都府県名を必ず明示してください。明示なき場合、失格となる場合もあります。
- 5 オーダー用紙提出は、タイムテーブルに記載の試合通し番号1～29、101～115については、開会式前に実施してください。なお、1日目については、タイムテーブルに記載された会場の本部席に提出してください。それ以降のオーダー用紙については、試合終了後、すみやかに提出してください。また、2日目のオーダー用紙提出は、試合通し番号201～219については、9：00までに実施してください。以降の試合については、別途案内しますので、すみやかにオーダー提出してください。
- 6 試合の進行状況により、試合開始時間やコートを変更して試合を行うことがあります。コールにご注意ください。また、試合の進行状況によっては、並行して試合を実施する場合があります。
- 7 選手の方は、直接、コートへご集合ください。試合のコール後、10分経過しても出場選手全員が揃わない場合は、レフェリーの判断により「棄権」とみなします。また、集合の時点で、オーダーに書かれた選手の確認ができなかったときも同様の場合があります。
- 8 試合日毎、試合開始前に、2分間の練習を行います。各コートの主審による時間計測の指示に従ってください。それ以外の練習は認めません。主審の指示に従ってください。
- 9 リーグ戦・交流戦は全対戦を行ないます。勝敗決定後も最後まで試合を行なってください。なお、勝敗決定後の選手変更は認めません。トーナメント戦は勝敗決定後、すべて打ち切りとし、以降の試合は行ないません。
- 10 棄権の場合、0-21・0-21での負けとします。なお、途中棄権の場合、それまでの得点は有効とします。
- 11 給水やタオルの使用については、必ず主審の許可を得てください。容器については、スクイズボトル等のキャップ（フタ）付きのボトル類（倒れてもこぼれないもの）を使用し、必ず指定のかごの中に置いてください。クーラーボックスの持込みおよびコーチ席への持込みは認めません。なお、試合中の氷嚢の使用については、インターバルのときのみとします。
- 12 シャトルの交換については、主審が必要かどうかを決定します。また、使用シャトルのスピードについては、レフェリーが決定します。
- 13 汗を手で拭い、コート内外（競技区域）に投げ落とす行為については、不品行な振舞いに相当するものとみなします。
- 14 試合中のけがや病気については、主審の判断により競技役員長（レフェリー）が呼ばれ、レフェリーがその後の判断をします。なお、試合中のけがや病気の応急処置は主催者で行いますが、その後の処置は各自の責任とします。
- 15 各コートに、コーチ席を別途1席置きますが、コーチはマッチ（試合）にふさわしい服装で臨んでください。モバイル機器（タブレット・携帯電話等）を使用してのコーチングを禁止します。
- 16 競技規則で認められたインターバル時に、競技区域に入れるのは同時に2人までとします。
- 17 マッチ（試合）中のコート又はコート周辺でプレーヤーの携帯電話が鳴った時は、競技規則第16条第6項（4）の違反とみなします。
- 18 空調節装置の使用に関しては、大会運営規程第16条によりレフェリーが判断します。
- 19 選手は試合終了時に、主審（サービスジャッジ含む）とも握手をするよう心掛けてください。
- 20 一般男子・一般女子については、単・複は重複可ですが、複・複を重複することはできません。
削除

- 2 1 リーグ戦での順位の設定は以下のとおりとします。
- (1) 勝数の多い方を上位とする。
 - (2) (1) が同じ場合、全試合の得失マッチ差の大きい方を上位とする。
 - (3) (2) が同じ場合、全試合の得失ゲーム差の大きい方を上位とする。
 - (4) (3) が同じ場合、全試合の得失ポイント差の大きい方を上位とする。
 - (5) (4) まだが同じで、2チームが並んだ場合、直接対決の勝者を上位とする。
 - (6) (4) まだが同じで、3チーム以上が並んだ場合、抽選により順位を決定する。
※いかなる場合も順位決定のための再試合は行ないません。
- 2 2 成年男子と壮年女子については、予選A・Bブロックの各2位が最終順位3位となります(表彰あり)
- 2 3 壮年男子については、予選各ブロック1位が決勝リーグを行う為、決勝リーグの試合順序は通常の50-55-60 とし、勝敗決定後も打ち切りなしとします。
- 2 4 成年混合複については、予選各ブロック1位が決勝リーグを行う為、決勝リーグの試合順序は通常の80-90-100 とし、勝敗決定後も打ち切りなしとします。

その他の注意事項

- 1 競技中の事故(負傷・疾病)は、主管側にて応急処置のみ行いますが、その後の処置については、各人にてお願いします。参加者は全員、大会用傷害保険に加入していますので、処置後、すみやかに大会本部へ連絡をお願いします。
- 2 競技場(アリーナフロア)内での飲食は禁止です。(水分補給のみ)
- 3 所持品(貴重品)の管理は、各自で責任をもって行なってください。なお、会場内にコインロッカーもありますので、ご利用ください。
- 4 喫煙は所定の場所をお願いします。
- 5 ゴミはすべて各自で持帰り、処分してください。
- 6 会場での上履きについて、アリーナ内は、下足禁止ですので、上履きを使用してください。一宮市総合体育館の館内移動は、すべて上履きで可能ですが、アリーナ内に入場の際は、入口のマットをお使いの上、ご入場ください。
- 7 カメラ・ビデオ機器等の撮影について、会場観客席内で撮影される際は、以下にご注意ください。
 - ・フラッシュ等の使用は、試合の妨げになりますので、禁止します。
 - ・会場内の電源コンセントの使用はできません。
 - ・他の観客の観戦の妨げとならないようにご注意ください。特に三脚の使用にはご注意ください。
 - ・アリーナ内での使用は、禁止します。